



在宅医療 緩和推進プロジェクト 11/1(土) 第5回研修会

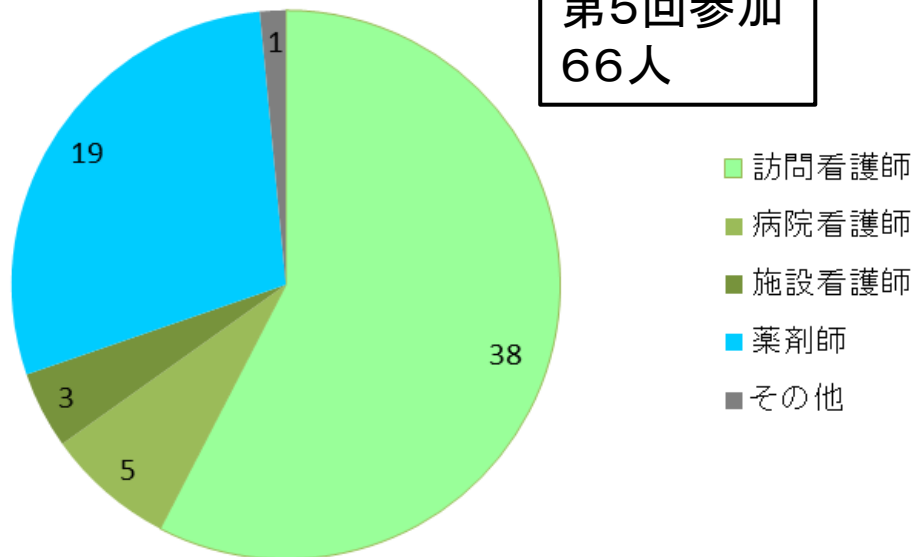
アンケート集計結果





出席者人数・比率

第5回参加
66人

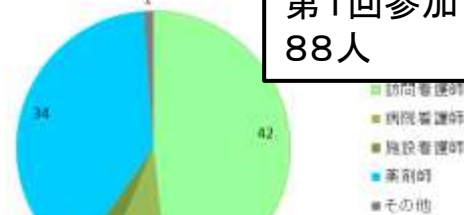


人数はずいぶん減ってきました。
 今回は特別講演が看護師向けだったからか、薬剤師の出席が少なくなっています。

5回全部出席者は31人(訪看17人、薬剤師14人)

病院看護師は5人なので、参考程度に。

第1回参加
88人



第2回参加
81人



第3回参加
86人

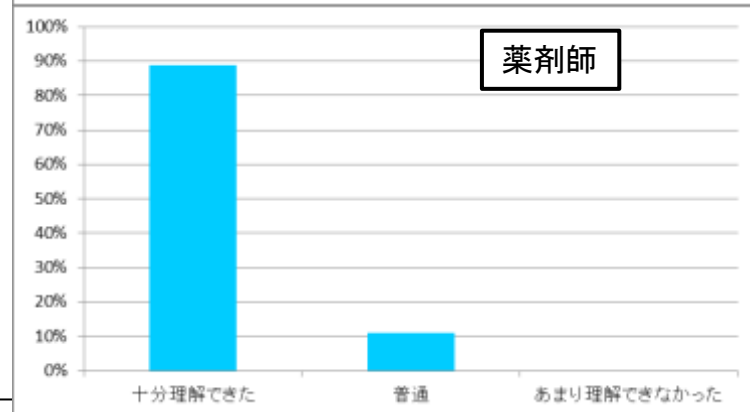
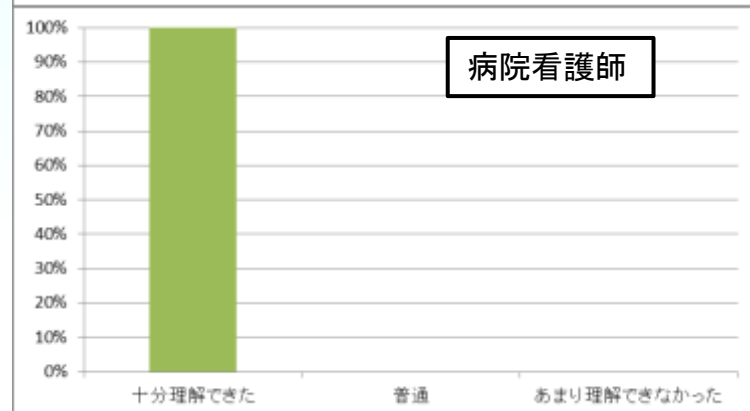
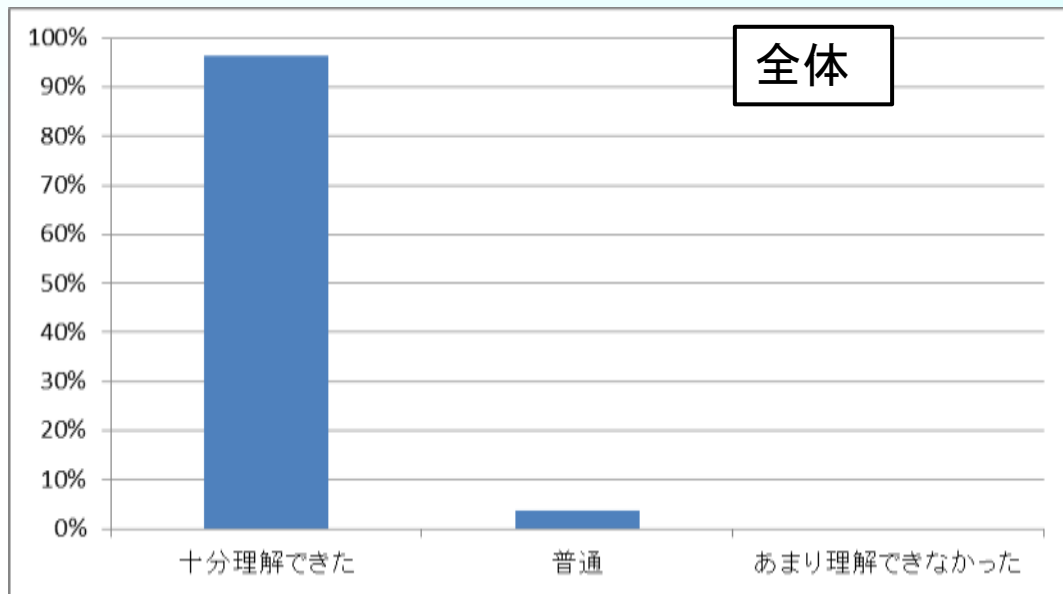


第4回参加
73人





1.1)特別講演の内容は理解できましたか？



十分分かりやすかったです。
特に看護師の理解率は100%。





1.2)特別講演の感想をお書き下さい①

とても良いお話でした。病院の現状をよく知る事ができた。	病院の立場、訪問看護の役割、在宅での立場等、よく理解できた
在宅Nsが病院に研修できる、病院Nsが在宅に研修に来る環境が普通のことになるといいです	実際の話や連携など、色々話が聞けて良かったです。病院への思いも理解でき、勉強になりました。
病院で勤務した事がないので、病院と在宅の違いや在宅での患者さんへの可能性をとて感じました。	地域の中核病院の看護師さんも、訪問看護に出かけてもらえるようになるとういと思いました。
とても楽しかったです。訪問看護師の思いをきれいにまとめて頂いた気がしました、と思う反面、実際にそういう思いを口にすると、翌週には敵と思わざるを得ない人がたくさん出来ていて、自分が小さくなって退院調整会議に行くという経験もあり、複雑な気持ちにもなりました。	日頃から病棟の看護師については腹立たしく思うことが多かったのですが、私自身もあまり病院の現状について理解できていなかったようです。感情をむき出しにするのでは無く、よいコミュニケーションを持つことができる様にしていきたいと思いました。
先生のように、在宅をご存知の先生のパワーで、地域連携のNsが退院後の患者さんの生活を退院時だけでなく在宅生活が始まってからもフォローして下さるような対応がもっと浸透すると良いとおもいました。	訪問看護の仕事が病院にそんなに理解されていないんだ・・・とちょっとショック。でも、患者さんのために、つながっていく事、やっぱりやっていかないといけないんだと再確認です。
去年の12月に角田先生のエンゼルケアの勉強会に参加しとても勉強になり、すごく貴重な講演だったので、今日の講演も楽しみにしていました。日頃病院と連携する中でなんで？どうして？と思っていた病院側の立場も分かり、自分達自身連携をとっていこうとおうちへ帰ろう会も開き、お互いの立場で話し合えばも作ろうとしましたが、交われないとおもっていました。でも、つながることがやはり大切なので、一つでも成功例を増やせるよう関わっていきたくてと思いました。	本当によく分かりました。自分の所の所長がこんなに理解があつて、活動されている方だったら、色々な新しいアイデアも一緒に考えてもらえたり、チーム医療がもっとスムーズになるのではないかと思います。今後、同じような、というのもおこがましいですが、研修をしますので、参考にさせていただきます。
介護保険の審査員をしていて、入院してすぐに保険申請があり、もう少し様子をみてからでいいのではないかと疑問に思っていました、病院の点数の事情だったのだとわかりました。	病院も在宅も地域の中でいかにつながり、よりよいサービスにつなげることの大切さを確信できて、理解できました。現実の中でどうつながるかがこれからの課題であり、努力を重ねようと思います。
とても興味深くさかせて頂きました。もっと聞きたかったです。病院との連携ももっともっと力を入れたいです。研修会など積極的に参加し、ネットワーク、つながりを作りたいと思います。	訪看さんはいつも熱心で、病棟のNsとコミュニケーションとるよりも楽しいと感じる理由が分かりました。なかなか患者宅で訪看さんと時間をあわせることをしてきませんでしたが、これからはもっと連携がとれるように、顔を合わせていこうと思いました。
バイキング方式という表現がとても良かったです。ぜひDrにも講義をして頂きたいです。	在宅も病院も知っておられる先生の講演、とても楽しく聞け、勉強になりました。
これからの医療、ワイングラスからヤクルトへ、10年後の看護師としての働き場所、納得できました。たぶん10年間ぐらいは看護をやっているので、病院との連携をもっと密にしないと・・・と思いました。	とても楽しく聞くことができました。在宅での横のつながりは増えつつありますが、なかなか病院となると、書面上でしかなか方法がありませんが、こちらからのアプローチをしていかないといけないと思いました。





1.2)特別講演の感想をお書き下さい②



楽しい講演でした。医療現場が変わってきていることを少し感じていましたが、より理解できました。	病院－在宅の両方を経験されている方の講義は真実味があり、説得力のある話で、スッキリしました。
病院看護師が在宅へ出たがらないことに驚きました。	病院の退院支援に聞いて欲しい
とても楽しみにしていました。在宅医療はバイキング方式と言うことが、とても理解できました。	病院側の現在の事情も分かりやすかった。病院と他の部署との連携、とても良いと思うと組みでした。
楽しい講義でした。こんな方もみえるのだと思いました。	病院、特に医師に対する要望が痛快であった。
1ヶ所でも多く理解の得られる機関が増えることを望みます。そうすることで訪問看護のできる分野に幅が持てると思いました。	病院の今の現状がよく分かり、参考になりました。お話面白かったです。地域で色々貢献している病院もあるんだなと感心しました。
お話が上手で、ずーっと聞き入ってしまいました。分かりやすかったです。	看護師でも病院と訪問の事がよく分かりました。
角田先生の講義は2回目でしたが、地域とのしくみの作り方が重要であることが再確認できました。	在宅医療の現状に基づいてお話して頂き、大変楽しく聞かせていただきました。
気持ちの良い発言力と説得力で、当院でも話して欲しいくらいです。	病院の看護師、訪問の看護師両方の話がきけてよかった
理解しやすく、楽しく聞くことができました。	看護師さんの考えていらっしゃる事が理解できました
病院の現状もよく分かった	角田先生のお話が聞けて、とても嬉しく思いました。
在宅での利点をもっと生かし、サービスを提供していきたい。	例や実際の症例などおりませでの講演でとても興味深く、面白かったです。

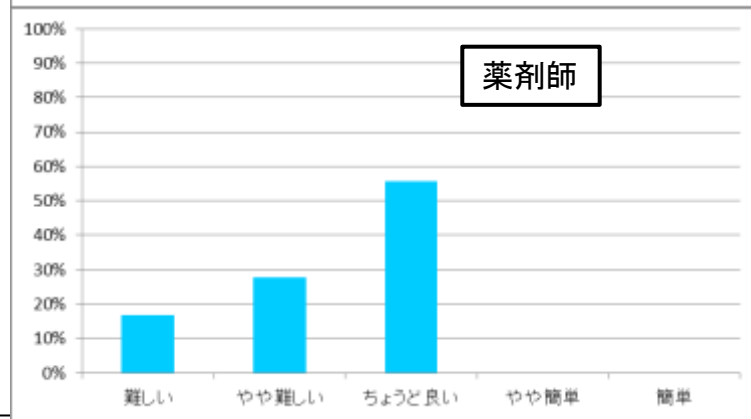
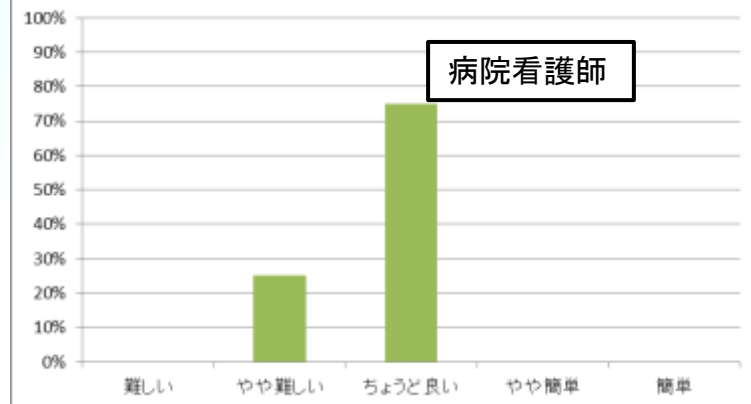
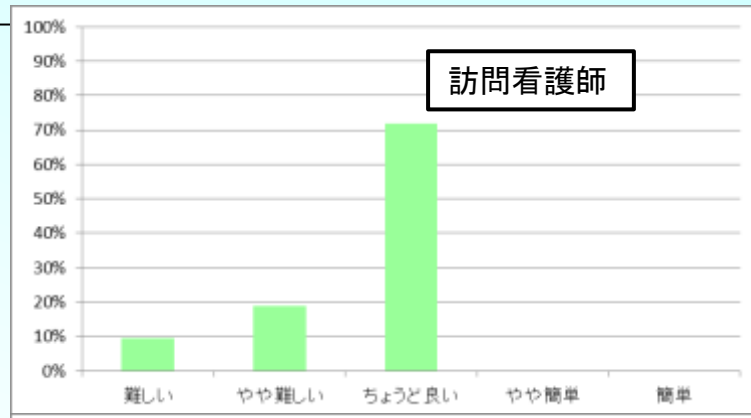
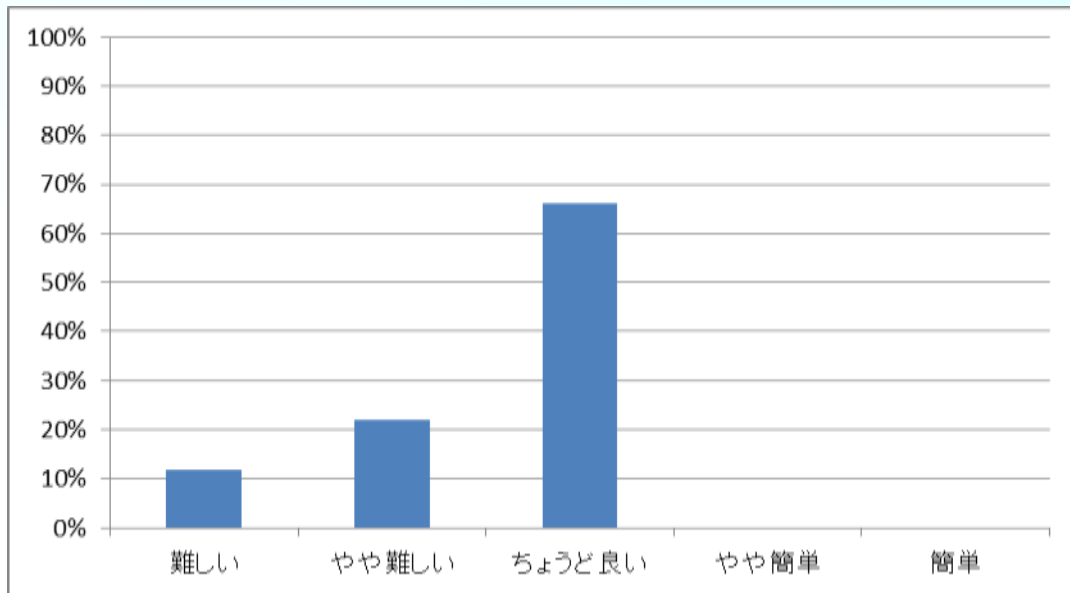
71%の方が自由記述に感想を書かれました。

良かった、楽しかった、病院のことも分かって良かった、という記述がほとんどです。





2.1)基礎講義の難易度はいかがでしたか

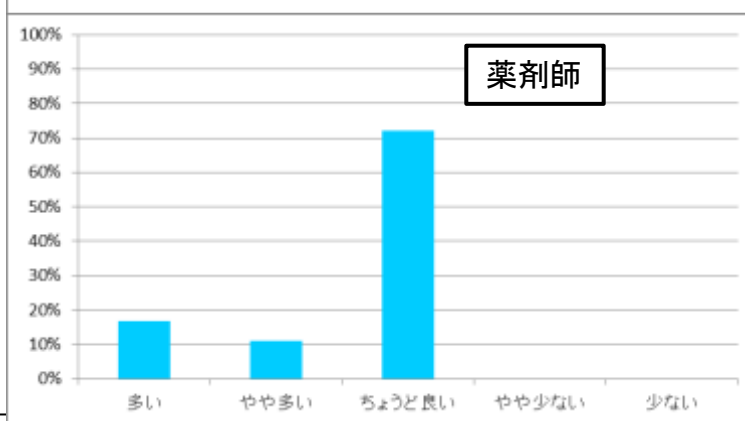
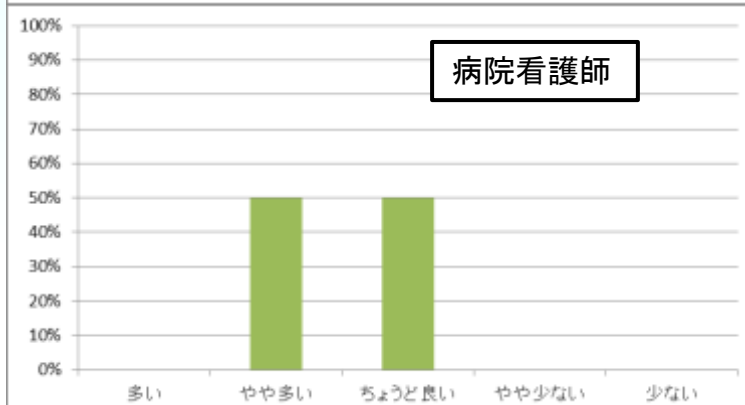
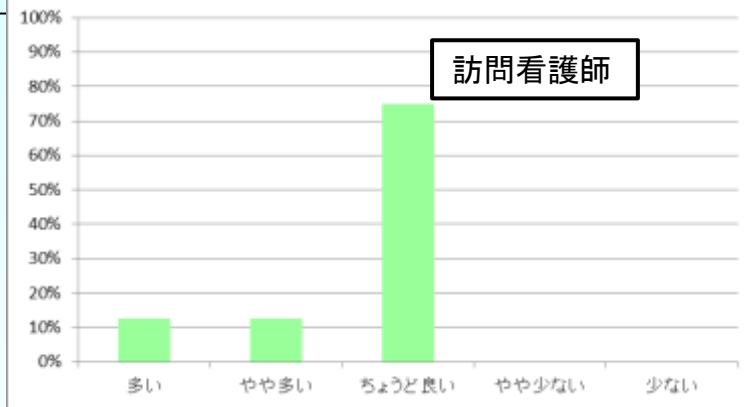
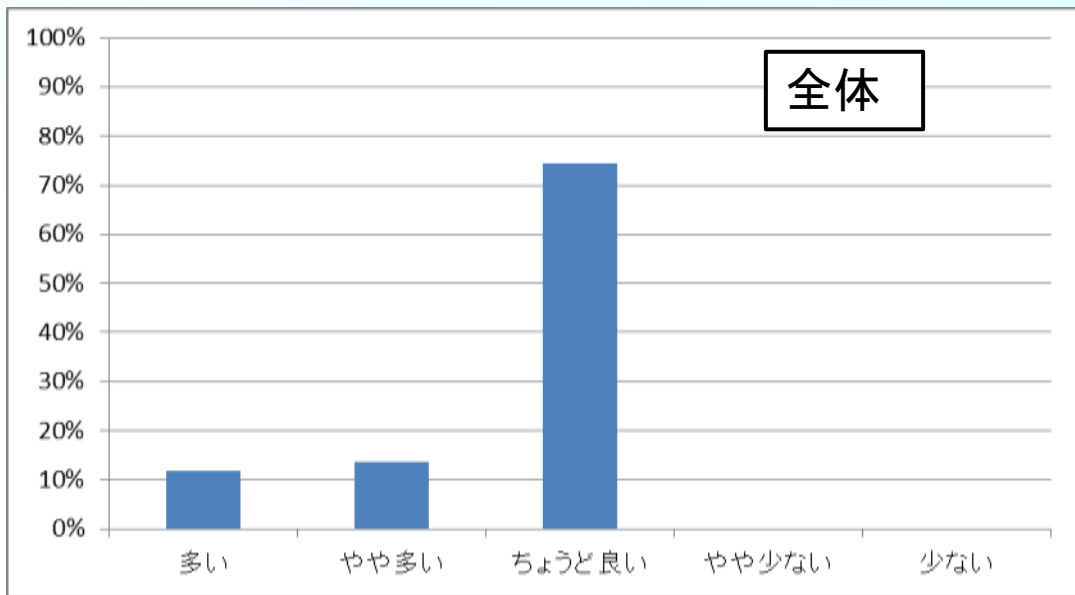


多少、難しいと感じた方もおられたようです。臨床の話題が多かったからか、薬剤師は難しいの比率が多め。





2.2)基礎講義の内容量はいかがでしたか

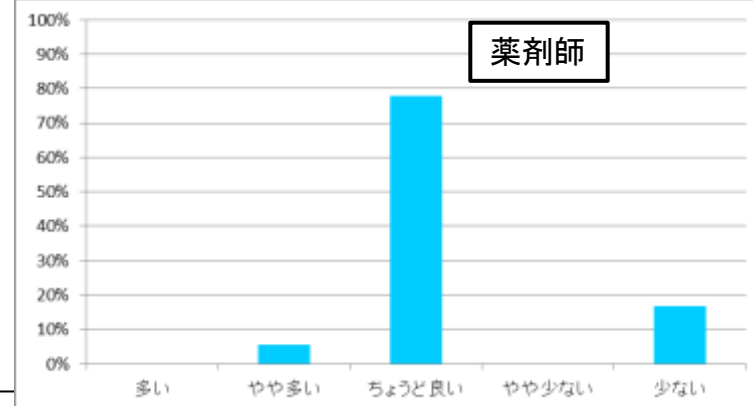
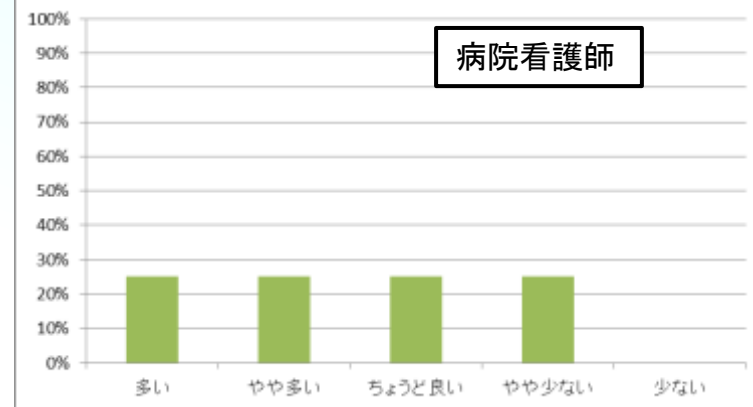
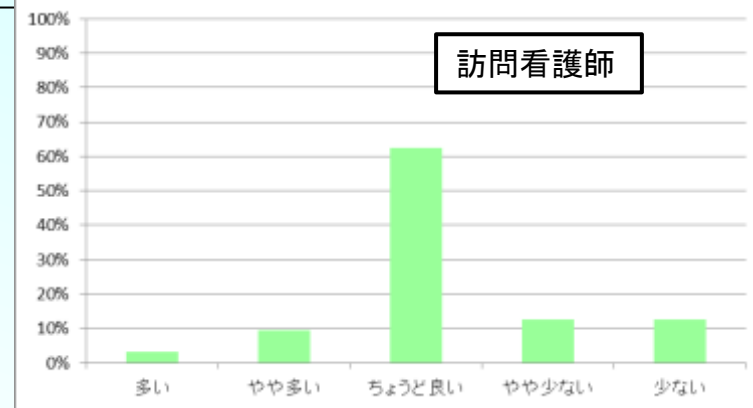
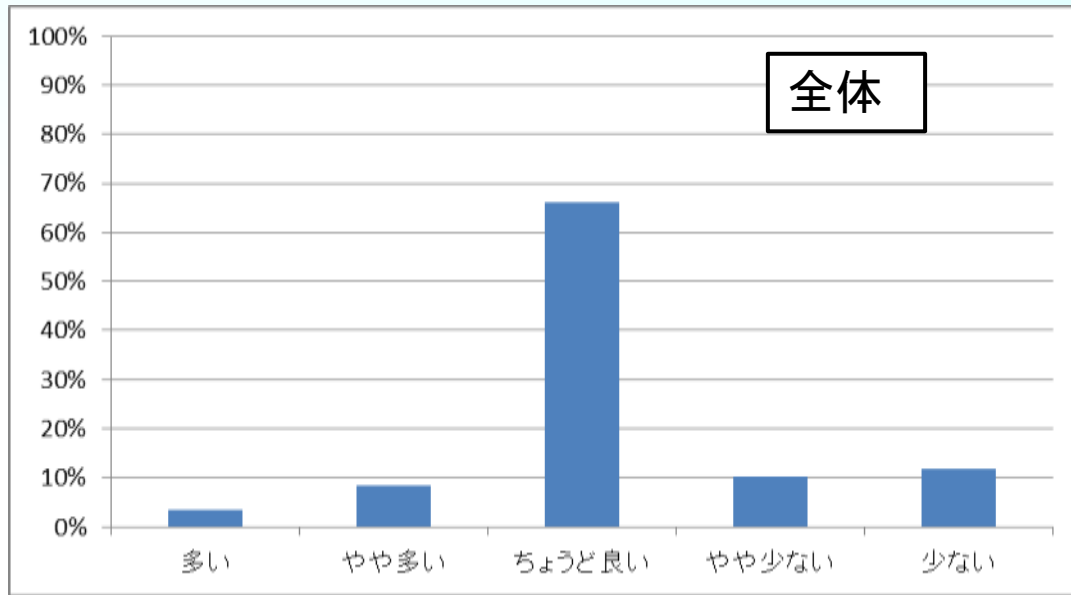


内容量はおおむね適切
 (結構多かったと思いますが、皆さんそれだけやる気があるという事でしょうか)





2.3)基礎講義の時間はいかがでしたか



時間も、おおむね適切。

設問は「内容に対して」ですが、
「内容に対して時間が少ない」
「時間が多(内容も多い)」
の両方が混ざっていると思われます。





2.4)基礎講義の感想をお書き下さい①



勉強になった・分かりやすかった

様々な栄養管理方法があることが分かり、おもしろかったです。アイシステム、プロビアクカテーテルなど、知らないこともあり勉強になりました。	まだまだ見たこともない処置・管理だらけだと痛感します。勉強したことを忘れてしまわないように、日々の訪問看護に役立てたいと思います。ありがとうございました。
痛みに対するケア以外、たくさんの方からその方を理解すること、改めて考えることができました。	とても勉強になります。グルーシオンカテーテルはまだ経験ないです(アイプラグも)。次回の研修も楽しみにしています。
いろいろな在宅でのケースがきけて、個々にあった対応の大切さを感じた。	在宅医療の知識が乏しいとすごく感じた。まだまだ勉強したいので、よろしくお願いします。
とても勉強になりました。	医療機器をなかなかみる機会がないので、とても参考になりました。
薬剤師がなかなか見ることができないものが出てきてよかったです。	盛り沢山でも、分かりやすい話し方と説得力だったので、理解できました
今回、訪問薬剤師の方に紹介頂き、研修に参加させて頂きました。消極的な在宅医療でしか関わっていなかったのではと思う位、勉強になり、また、自分の立ち位置を再度見直すことができました。また参加させていただきたいと思えます。	生保独居の方の看取りの事例は、私にとってとても良い勉強をさせて頂いた事例でした。ターミナルの方と関わる時、いつも思い出します。「告知」の講義のところで、泣かすだけ泣かして帰ってはいけないと杉本Drが話されましたが、その通りだと思い、そのことを心がけていきたいとおもいます。ありがとうございます。
事例に基づいて、薬剤の事のみではなく、生活全体、他職種との連携なども含め講義していただき、大変分かりやすかったです。	今関わっている患者さんの治療について再確認しました。忘れてりした事もあったので、また勉強します。
写真もあって、とても分かりやすかったです。	

グループワークが良かった

グループワークがあり、意見の交換が出来、そして発表する緊張感がとても良いと思います。栄養のこと、勉強になりました。	症例検討はいつも参考になります。特に薬についての看さんは勉強になります。
事例を通して、具体的に考える事ができた。	





2.4)基礎講義の感想をお書き下さい②



スピードが速かった・資料が欲しかった

スピードがあり、ついていくのが大変です。	できれば資料が欲しい。スピードが速く、メモが追いつきませんでした。
ポイントとなるところの資料が頂きたかったです。内容が盛り沢山でした。	もう少しゆっくりと時間があればよかった。つめこみみたいでしたが、とても濃い内容でした。
聞き慣れない医療用語が多く、しかもテンポが早く、講義について行くのが大変。メモを取りたくてもついて行けない。講義の資料が頂けたらな、と思います。	学ばねばならないことが沢山です。一つ一つが私には大切でした。ゆっくり講義をうけたいと思いました。

難しかった・その他

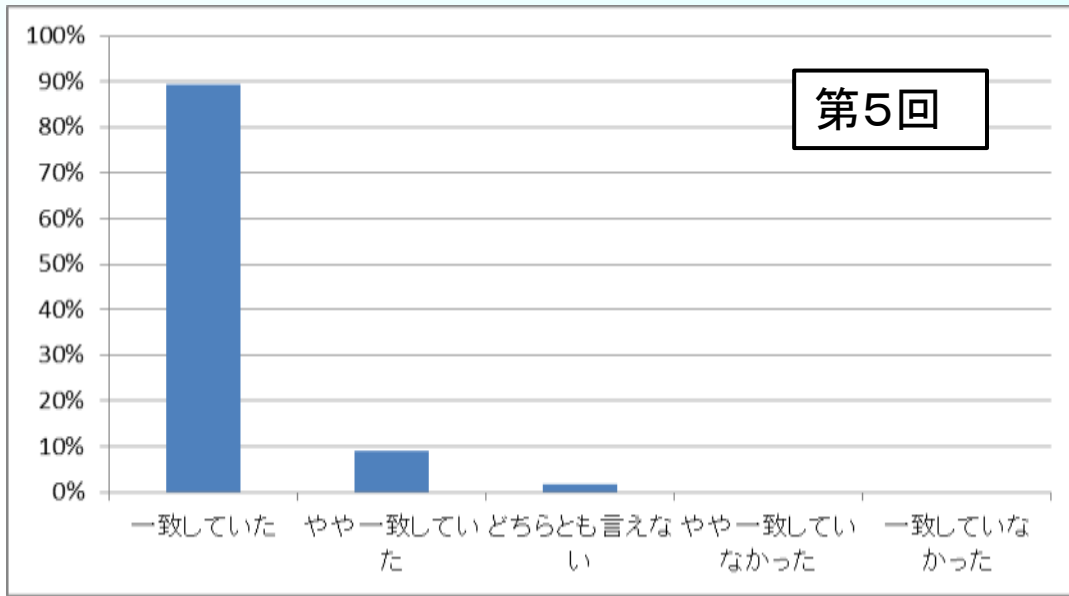
麻薬の処方経験がないので、難しかった。他は問題無く、よく理解できました。せっかく勉強したので、在宅のチャンスがあったら嬉しい。	知識が少なく、薬剤師一人で全く力にならず、申し訳なかったです。今後はもっと勉強して、訪看さんやDrの役にたてる薬剤師になれるよう頑張ります(いいショックを受けました)
勉強不足で難しかったですが、頑張っ勉強したいです。	頭の中の知識を整理しなくてはいけないと思いました。(教えて頂いた内容も含めて)
カテーテルの種類がピンときませんでした	薬剤師さんと看護師の差、まだまだあると思いました。

内容が多かった、との声は多かったです、ポジティブに書いてくださっている方も多いです。

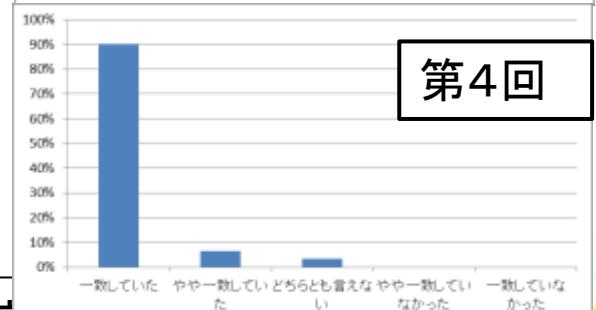
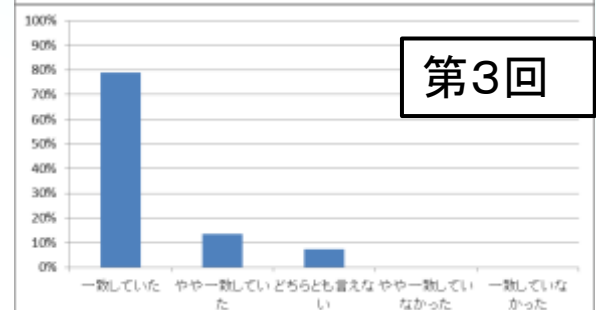
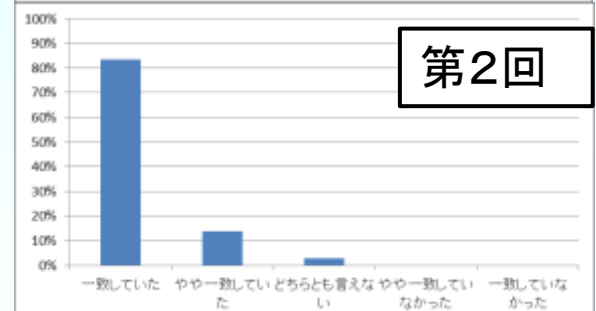
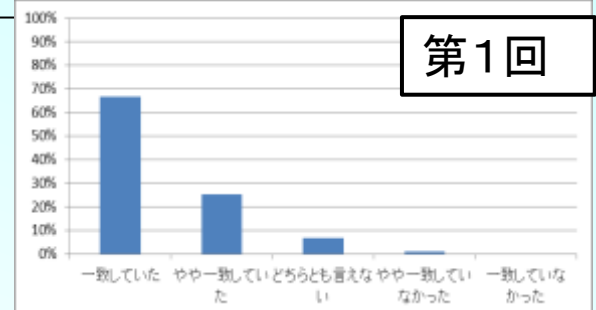




3.1) 全体的に、期待していたものと一致していましたか？

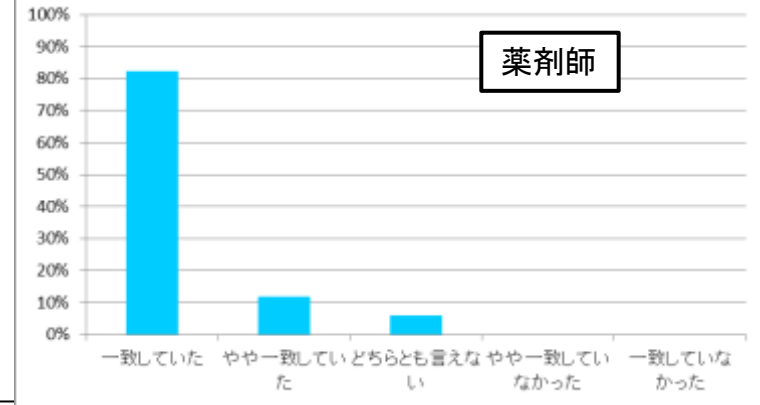
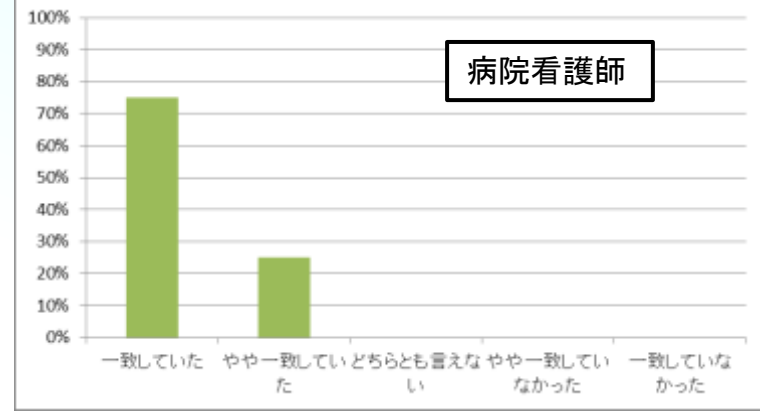
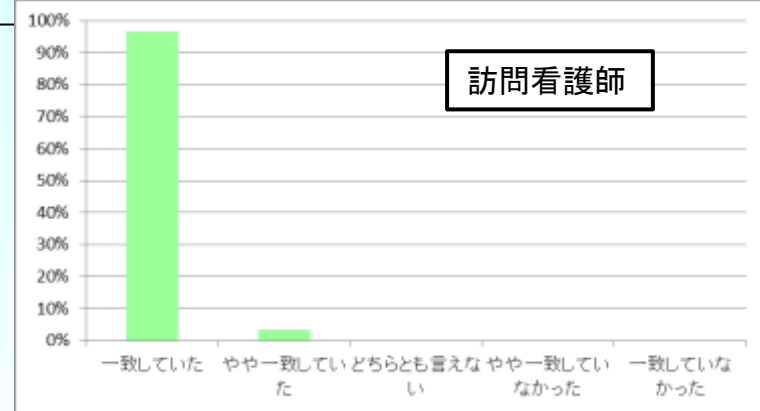
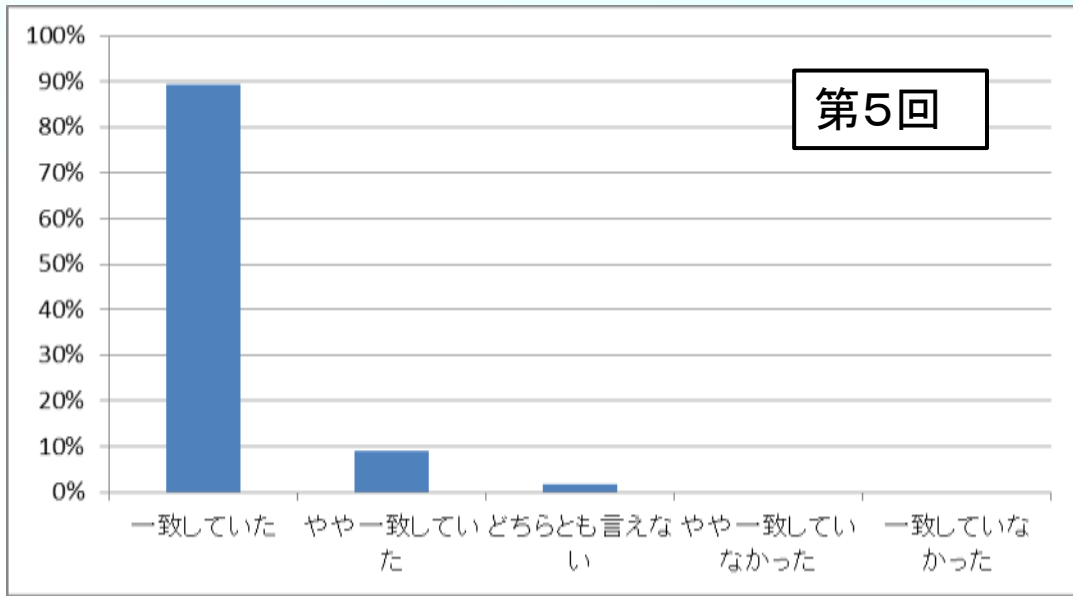


「一致していた」89%でした。よい値をキープしています。
 (第1回:67%、第2回:84%、第3回:79%、第4回:90%)





3.1) 全体的に、期待していたものと一致していましたか？



職種で比べると、薬剤師の一致度は低め。
(今までと同じ傾向)





3.2)感想・要望など



全体的に、内容量に対し時間が足りないように思います。理解できる量が少ないので、回数を増やして欲しいです。	非常に参考になります。杉本先生のPPTがあると、復習ができ助かります。
回路の実技に興味があるので、是非参加したいと思います。	いつも元気を頂いて帰れるので、次回も楽しみにしています。
最近、外来ケモの患者さんが多いです。外来ケモの患者さんの在宅看護・ケア・注意することなど教えてください。	何度も症例を通して疼痛コントロールをご指導頂き、分かりやすかったです。
お忙しい中、毎回ありがとうございました。いつも楽しみにしています。	井上先生の講義が聴けるので楽しみです。
先生の話は楽しくて、ずっと聞いてみたいです。内容を自分自身勉強してもう1度聞きたい。	過去に受けた講義の中で、杉本先生の在宅医療研修会が一番よかったです。すごく勉強になりました。皆にすすめたいです。
次も必ず出席します。著書など予習したいとおもいます。	

